

# 令和3年3月に発生した農作業死傷事故 MAFFアプリによる公表

## 3月に発生した農作業死傷事故

〈3月に発生した農作業死傷事故: 14件〉  
農業機械作業に係る死傷事故: 10件  
うち 乗用型トラクター: 5件  
その他の死傷事故 : 4件

## 令和3年農作業安全確認運動 見直そう！農業機械作業の安全対策

(今月のワンポイント)

○ 3月は14件の死傷事故が報告されており、このうち乗用型トラクターによるものは5件。全て転落・転倒によるもので、うち4件では尊い命が失われています。

○ 乗用型トラクターの転落・転倒事故は、農作業死亡事故の要因として最も多く、直近5年間では284件と全死亡事故の約3割を占めています。

○ 転落を含む「道路での事故」の場合、シートベルトを装着してなければ事故が起これば約25%が死亡に至りますが、装着していれば約3%にまで死亡率を抑えることができます。

○ 特に、安全フレームのトラクターはシートベルトを着用しなければ、安全域の中に身体が固定されず、救命効果が発揮されないことから、転倒した際に身体を守ることは困難です。

○ 少しの運転であっても乗用型トラクターに乗った際は、乗用車と同じように必ずシートベルトを締めましょう。

○ また、夏に向けて気温が上がり熱中症のリスクが高まります。5月からはMAFFアプリで「熱中症警戒アラート」をプッシュ式でお知らせするサービスが始まります。是非、ご家族やご友人にもアプリのダウンロードをお勧めください。

【参考URL】

▼農林水産省 農業者向けスマートフォン・アプリケーション(MAFFアプリ)について

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/maff-app.html>

乗用トラクターを運転する時にはシートベルトを着用しましょう！

農耕作業用特殊自動車乗員の  
シートベルト着用の有無ごとの死傷状況 (H27～R1統計)

